

20代～40代の若者層及び12歳以上の児童生徒、  
高校生のワクチン接種について

世界的に猛威を震う新型コロナウイルス感染症は、本市においても感染者が1000人を超え、亡くなられた方も10名を超えるなど、市民の皆様は1年以上に亘り、感染への不安な日々を過ごすと共に、様々な社会活動の自粛を強いられ、特に本市の基幹産業である観光に関連する経済活動は大きな打撃を受けています。

この間、市としましては、市民の皆様の協力を得ながら感染防止を始め、打撃を受けている事業所等への支援を数次に亘り実施して来たところであります。

そして、新型コロナウイルス感染症を収束させる切り札と言われるワクチン接種を4月から始めました。

これまでの接種状況は、接種回数が45,445回に及んでおり、接種対象者の57.2%の方が、一回目の接種を終えています。これは、県内11市の中では上位に位置しますが、その要因として、医師会等医療関係者の理解と協力により早期に接種体制を構築することができた事、そして65才以上の高齢者の皆様の接種が80%を越えている事が、他の市に比べ接種が進む結果となっています。しかしながら、64才以下の接種を始めた7月以降、本市における接種状況は鈍化しており、早期の感染症収束に向け懸念が生じています。

特に、20代の若者層、30代・40代の子育て世代、そして接種対象である児童生徒、高校生の方々の接種が、県内で接種が上位にある他市に比べ低い状況にあります。

ワクチン接種は、新型コロナウイルス感染症から自らを守ると共に、家族や友人(友達)、同僚、学校や職場、そして社会を守る有効な手段です。については下記のとおり積極的な接種をお願いします。

1. 接種対象の児童生徒、高校生は、夏休み期間中に接種を済ませましょう。
2. 子育て世代の30代・40代の皆様は子どもたちを守り、学校や職場を守るため積極的な接種をお願いします。
3. デルタ株は若者層への感染が急速に広がっています。20代の皆様の積極的な接種をお願いします。
4. 事業所におかれましては、従業者等のワクチン接種の促進に、ご理解、ご協力を頂きますようお願いいたします。

今月は夏休みに加え旧盆が控えています。島外から親戚や大勢の観光客など人の流れが増え、人との接触が増える事が予想されます。

児童生徒や高校生の皆さんは、2学期には、運動会を始め多くの行事が予定されています。自分を守り、家族や友人を守り、1日も早い安全安心な学校生活、社会活動を取り戻すため、積極的なワクチン接種に努めて頂きますよう、よろしくお願い致します。